

福岡県医第324号(地)

平成17年5月13日

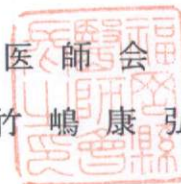


小郡三井

各医師会長 殿

福岡県医師会

会長 竹嶋 康弘



日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会
(第3回福岡スポーツ研究会) の開催について (ご案内)

標記、日医認定健康スポーツ医制度再研修会が第3回福岡スポーツ研究会主催で、別紙日程により開催されますのでお知らせいたします。

なお、

- 1) 本再研修会は、認定健康スポーツ医の更新のための再研修会で、受講されますと再研修単位1単位(日本医師会へ単位申請中)となります。
- 2) 認定健康スポーツ医の先生方には、本会より直接ご案内申し上げます。
- 3) 別添名簿のとおり、各医師会内の日医認定健康スポーツ医の認定更新日並びに単位修得状況をお知らせいたします。次期更新の先生方で、再研修会の単位不足者(3単位以上必要)につきましては、貴会よりも特にご案内願います。また、各日医認定健康スポーツ医より更新日並びに単位修得状況のご照会がありましたら、何卒よろしくお願い申し上げます。
- 4) 貴会の日医認定健康スポーツ医名簿の中で、移動・死亡等がありましたらお知らせ願います。

小郡三井医師会より

担当理事 永田正和

研修会のお申し込みは、直接久光製薬(FAX092-481-9504)へお願いします。





福岡医発第325号(地)

平成17年5月13日

各日医認定健康スポーツ医 殿

福岡県医師会

会長 竹嶋 康弘

日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会
(第3回福岡スポーツ研究会)の開催について(ご案内)

標記、日医認定健康スポーツ医制度再研修会が福岡スポーツ研究会主催で別紙日程により開催されますので、お知らせいたします。

なお、

- 1) 参加希望者は、別紙申込用紙によりFAX(092-481-9504)にて、申し込み願います。尚、当日申込みも可能です。
- 2) 本再研修会は、認定健康スポーツ医の更新のための再研修会で、受講されますと再研修単位1単位(日本医師会へ単位申請中)となります。本研究会は17時より開催されますが、再研修単位1単位が取得できる講演は18時から19時までになっております。また、参加費は無料です。
- 3) 貴殿の認定更新日並びに単位修得状況が不明の場合は、地元郡市医師会又は本会へお尋ね下さい。

久光製薬株式会社 開催事務局係 宛
(FAX 092-481-9504)

第3回 福岡スポーツ研究会申込書

△と き：平成17年6月25日(土) 17:00

△ところ：タカクラホテル福岡 2階
福岡市中央区渡辺通り2-7-21
TEL 092-731-1661

御出席

所属医師会名 _____

医療機関名 _____

〒

医療機関住所 _____

日医認定健康スポーツ医氏名 _____

第3回福岡スポーツ研究会

開催のご案内

謹啓 陽春の候、先生方におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、第3回福岡スポーツ研究会の開催にあたり、筑波大学大学院 人間総合科学研究科 臨床医学系 整形外科 教授 落合 直之 先生をお迎えし、下記要領にて教育講演を開催することになりました。

ご多忙中とは存じますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

日時：平成17年6月25日（土） 17:00～19:30

場所：タカラホテル福岡 2階 「宝珠の間」

福岡市中央区渡辺通り2丁目7-21 TEL092-731-1661

【一般演題】 17:00～18:00

【教育講演】 18:00～19:30

座長 九州大学大学院 医学研究院 整形外科

教授 岩本 幸英 先生

演題 『スポーツと末梢神経障害』

筑波大学大学院 人間総合科学研究科 臨床医学系 整形外科

教授 落合 直之 先生

- * 受講料：無料
- * 日整会教育教育研修会受講料：1,000 円
- * 日整会教育研修会の整形外科専門医必須分野番号02外傷性疾患・08神経・筋疾患・スポーツ医のいずれか1単位を取得できます。
- * 日本医師会認定健康スポーツ医再研修会(1単位)を申請予定です。
- * 尚、会終了後立食による情報交換会を予定いたしております。

主催 福岡スポーツ研究会

第3回福岡スポーツ研究会

【教育講演】

【演者】

筑波大学大学院 人間総合科学研究科 臨床医学系 整形外科
教授 落合 直之 先生

【演題】

『スポーツと末梢神経障害』

【演題の内容】

トップアスリートはいうに及ばず健康志向の一般国民でもスポーツによって末梢神経障害を引き起こすことが少なくない。その障害機構は、急性圧迫から慢性の絞扼性障害まで幅広い。本講演では、四肢におけるスポーツ活動が原因となる神経障害を紹介する。多くは、一般に見られる絞扼性神経障害と臨床像は変わらない。しかし、スポーツに起因する神経障害の特徴としてスポーツ活動中にのみ自覚障害が出てパフォーマンスの妨げになるものがある。このメカニズムについて、最近の知見を交えて解説する。